

## 地域密着型金融（令和4年度）の取組み状況

令和4年度における当金庫の地域密着型金融の取組み状況をお知らせいたします。

### 1. 全体的な取組み状況

令和4年度の事業計画に基づき「地域密着型金融」に係る諸施策について、役員が一丸となり積極的にその推進に取り組んでまいりました。その結果、全体的としては概ね順調な推進を図ることができました。

「健全経営を堅持し、地域社会の繁栄とお客様の利益および満足のために心から奉仕する」ことを基本方針とする当金庫としては、地域の中小企業・個人事業主・生活者に対して持続性のある事業環境や安定した生活環境を提供するため、①地域密着型のコンサルティング営業の推進、②働きやすい職場づくり、③プロフェッショナルな人材の育成について取り組みました。

### 2. 具体的な取組み状況

#### ①地域密着型のコンサルティング営業の推進

##### a. 事業者に対するニーズの把握と支援態勢の整備強化

###### 【取組み内容】

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、金庫独自商品である「新型コロナウイルス緊急対策資金」のほか、富山県制度融資の「新型コロナウイルス感染症対応資金」、「ビヨンドコロナ応援資金」による積極的な資金繰り支援に取り組みました。

また、事業承継・創業・各種補助金申請の支援など、あらゆる経営課題に対して外部専門家や外部機関と連携態勢を構築して支援に取り組みました。

###### 【成果(効果)】

新型コロナウイルス感染症対策の資金繰り支援では、実行件数計23件、実行金額計245百万円となりました。外部専門家や外部機関との連携では、富山県よろず支援拠点の協力を得て「よろず経営相談会」を隔月開催したほか、中小企業診断士等と協調し、各種相談会や個別相談を通じて経営課題の解決に取り組みました。

「よろず経営相談会」では延べ6事業者の創業および事業承継等に関する相談を受付けました。また、「富山県中小企業ビヨンドコロナ補助金」および「事業再構築補助金」など補助金申請に関する相談も11事業者から受付け、外部専門家と連携して支援に取り組みました。富山県中小企業診断協会の連携企画「中小企業無料経営相談会」では、売上・販促や経営改善等に関する相談に5事業者が参加され、また、中部経済産業局主催による「経験値活用型サポート人材交流会」には1事業者の参加があり、人材のマッチング支援に取り組みました。

##### b. 担保・保証に過度に依存しない融資等への取組み

###### イ. 事業性評価融資の取扱い

###### 【取組み内容】

取引先企業が置かれている内部・外部環境と事業の特徴や成長可能性等を把握し、経営者が考える事業方針とその企業の経営課題を共有した上で

必要な手段を有効に推進する事を目的として事業性評価による融資の取扱いを実施しています。

**【成果(効果)】**

令和4年度中における事業性評価融資実績は、12件147百万円となりました。引続き適時適切に対応する方針です。

ロ. 経営改善支援

—債務者区分のランクアップ—

**【取組み内容】**

令和4年度は経営改善支援先32先を選定しました。取引先との共通認識のもと債務者区分のランクアップと経営改善支援に積極的に取組みました。

**【成果(効果)】**

32先中1先のみがランクアップとなりました。低調な結果となりましたが、引続き経営課題の解決に向けたコンサルティングに取組む方針です。  
—要注意先以下の債権の健全化—

**【取組み内容】**

債務者区分が「その他要注意先・要管理先」、「破綻懸念先以下」の先について、整理改善方針を作成し営業店と本部が共通認識を持ち、当該先に整理改善指導を図りました。

**【成果(効果)】**

少しずつではありますが改善が図られております。なお、一気に健全化が図れるものではなく、日々の地道な積み重ねが必要と考えております。

※ 新型コロナウイルス感染症や原材料、資源価格の高騰などにより影響を受けた事業者に対し、定期的に訪問しヒアリングを実施して、経営状況やライフステージに応じた適切な金融支援に引続き取組むほか、事業者のビジネスモデル再構築・経営改善・事業再生・事業転換支援などの課題解決を図っております。地域金融機関としての使命に徹し、あらゆる経営課題に寄り添い解決に向けた取組みを今後も実施する方針です。

—ビジネスマッチングへの支援—

**【取組み内容】**

信金中央金庫が提供するビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」の利用促進および城南信用金庫が事務局を務める「2022 よい仕事おこしフェア」や東海地区信用金庫協会が主催した「ビジネスフェア 2022」など業界ネットワークを活用して、販路拡大に向けた機会の提供と支援を行いました。

**【成果(効果)】**

ビジネスマッチングサイト「しんきんコネクト」については、利用する事業者がまだ少ないことから実績には結び付いておりません。また、ビジネスフェアに関しても周知提案に努めましたが参加する企業がありませんでした。

取引事業者に対し、引続き有益な情報提供を行い支援に取組む方針です。

c. 個人取引への積極的推進

【取組み内容】

優遇金利商品のほか、9月より取扱いを開始した未就学児を対象とした「はじめての通帳 anniversary」の発売や消費者ローンのWEB完結システムなどをツールに若い世代との取引拡大に取組みました。

【成果(効果)】

優遇金利商品に関しては、預金・融資ともに多くの取引先で活用いただき、基盤拡充の面でも大きな成果があったものと判断しています。また、「はじめての通帳 anniversary」に関しても、発売から7カ月間で45口座の開設があり順調な滑り出しとなり、また、「WEB完結型ローン」についても83件の申込みを受付け、若年層を主体とした新規取引の拡大に大きく寄与しました。

d. 貸出先の積極的な開拓・深耕

【取組み内容】

取引事業先を増やすため、「リストアップした新規事業先の訪問件数」、「既存取引先との関係を構築し、新たな取引先の紹介による新規取引開始先数」を経営目標のKPI(ベンチマーク)にして融資基盤の拡充に取組みました。

【成果(効果)】

「リストアップした新規事業先の訪問件数」では延べ357件を訪問し、11事業者で融資取引、14事業者で預金取引が開始されました。また、「既存取引先との関係を構築し、新たな取引先の紹介による新規取引開始先数」では個人取引も含め、34先で取引が開始され概ね良好に推移しました。引続き、きめ細かいFace to faceの営業活動により、他金融機関に対する優位性を発揮して基盤の拡充に取組む方針です。

②働きやすい職場づくり

【取組み内容】

当金庫内での地域やお客様の情報共有の徹底、職員のスキルアップ、業務フローの改善等を通して、役職員全員が、働きやすく、休暇の取りやすい職場づくりに取組みました。

【成果(効果)】

情報共有においては、店内情報連絡票を454枚作成し、営業係と得意先係が連携して預貸金等の推進に活用しました。職員のスキルアップでは、店内研修やロールプレイングを38回実施したほか、営業店サポートのための各種勉強会には延べ358人が参加し資質向上に取組みました。

業務フローの改善では、「業務改善提案実施要領」に基づき、広く職員から改善提案を募り、担当部会・主管部署で検討し、今年度は2件の事務手続に関する業務の改善と効率化を図りました。

③プロフェッショナルな人材の育成

【取組み内容】

人材の育成は事業継続の根幹をなすものであり、これまでも外部派遣研

修、通信研修等を実施し能力の向上を図ってきました。経験年数に応じての必要な資格、通信講座を示すことで、積極的かつ適切な自己啓発を促し、職員の知識向上に取組みました。

**【成果(効果)】**

令和4年度教育訓練計画に基づき、北陸地区信用金庫協会主催の研修に24講座25名(延べ51日間)が受講しました。また、金庫内研修では外部専門家や外部機関を講師に迎えて、取扱う商品の知識向上および事業者の経営課題に対するノウハウやスキルの習得に取組みました。

地域密着型金融に関する会議・説明会等では、オンライン会議を含め積極的に出席し、情報収集や情報交換等を行いました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

a. 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面的再生」への取組み

イ. 情報機能やネットワークを活用した取組み

**【取組み内容】**

- ・全国信用金庫協会、信金中央金庫からの「地域活性化情報」、「ビジネスマッチング情報」、「景気動向調査」、「経営情報」等による情報を店頭、渉外活動を通じて積極的に取引先に提供しました。
- ・地域密着型金融に関する研修・会議等に積極的に参加し、情報の収集を図りました。

**【成果(効果)】**

- ・令和4年5月 富山県よろず支援拠点と連携して「よろず経営相談会」を隔月開催しました。
- ・令和4年12月 小矢部市、小矢部市商工会、東京海上日動火災保険(株)、当金庫の4者による「SDGs推進に係る連携協定」を締結しました。

b. 地域活性化につながる多様なサービスの提供

イ. 会員・顧客の利便性向上への取組み

**【取組み内容】**

社会的なニーズ、会員・地域住民のニーズを的確に把握し、適時適切な施策に取組み、地域の活性化と会員・地域住民の負託に応えていくこととしました。

**【成果(効果)】**

- ・令和4年4月 利用者満足度向上に係るアンケート調査の実施。
- ・令和4年6月 信用金庫の日に合わせ富山県信用金庫協会の収集ボランティアとしての古切手収集品を県ボランティアセンターへ贈呈。
- ・令和4年10月 高齢者のキャッシュカード利用限度額の一部引き下げを実施。
- ・令和4年12月 当金庫独自商品「SDGsサポートローン」を創設し、地域経済の持続可能な発展を支援。
- ・令和4年12月 当金庫役職員でフードドライブを実施して小矢部市

社会福祉協議会へ寄贈。

- ・令和4年12月 年末資金繰り「休日金融相談窓口」の開設(10日～11日)。
- ・令和5年3月 年度末資金繰り「特別金融相談窓口」の開設(6日～17日)。

■ 経営改善支援等の取組み実績

【 令和4年4月～令和5年3月 】

(単位:先数)

(単位:%)

|                     | 期初<br>債務者数<br>A | うち<br>経営改善支<br>援取組み先<br>数<br>α | αのうち期末                         | αのうち期末に                           | αのうち再生             | 経営改善<br>支援取組<br>み率<br>α/A | ランク<br>アップ率<br>β/α | 再生計画<br>策定率<br>δ/α |
|---------------------|-----------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------|---------------------------|--------------------|--------------------|
|                     |                 |                                | に債務者区分<br>がランクアップ<br>した先数<br>β | に債務者区分が<br>ランクアップし<br>なかった先数<br>γ | 計画を策定し<br>た先数<br>δ |                           |                    |                    |
| 正常先 ①               | 1,457           | 6                              |                                |                                   |                    | 0.4%                      |                    | 0.0%               |
| 要注 うち その他要注<br>意先 ② | 62              | 16                             | 1                              | 15                                | 15                 | 25.8%                     | 6.3%               | 93.8%              |
| 意先 うち 要管理先 ③        | 6               | 1                              | 0                              | 1                                 | 1                  | 16.7%                     | -                  | 100.0%             |
| 破綻懸念先 ④             | 19              | 9                              | 0                              | 9                                 | 9                  | 47.4%                     | -                  | 100.0%             |
| 実質破綻先 ⑤             | 8               | 0                              | 0                              | 0                                 | 0                  | 0.0%                      | -                  | -                  |
| 破綻先 ⑥               | 5               | 0                              | 0                              | 0                                 | 0                  | 0.0%                      | -                  | -                  |
| 小計 (②～⑥の計)          | 100             | 26                             | 1                              | 25                                | 25                 | 26.0%                     | 3.8%               | 96.2%              |
| 合計                  | 1,557           | 32                             | 1                              | 25                                | 25                 | 2.1%                      | 3.1%               | 78.1%              |

【 令和4年4月～令和5年3月における取扱実績 】

(単位:件、百万円)

| 項 目                                    | 件 数 | 金 額 |
|--|-----|-----|
| 創業・新事業支援                               | 6   | 24  |
| 「新型コロナウイルス緊急対策資金」、「創業・事業継続応援資金(事業継続分)」 | 9   | 63  |
| 国及び県の緊急融資保証制度                          | 17  | 200 |